



神威岬

かむいみさき
神威岬

大海原へとダイナミックにせり出した神威岬の先端は、周囲300度の丸みを帯びた水平線を見ることができます。岬の先端から眼下に見る神威岩は、澄みきった海中に立ちつくす乙女の化身とも言われています。遊歩道の途中から見える水無の立岩などとともに、神威岬の景観をより印象的にしています。



▲神威岩



ウニあわび丼

海産物

漁業の中でも特にウニは積丹町の名物で、そのおいしさは日本でも指折りと言われています。



甘エビ



エゾカンゾウ

積丹町の町の花。花は一日花で朝に咲いたものは夕方にはしぼみます。



しまむいかいがん 島武意海岸

透明度が高く『日本の渚百選』にも選ばれた神秘的な美しさをたたえた海岸です。透明度の高い海からは岩盤がのぞき、ピョウブ岩のある入り江に波が寄せるさまをいつまでも見ていたくなります。



じょろっこいわ 女郎子岩

沖に向かってずっと立つ女性の姿のような女郎子岩は、奥州から逃れて来た源義経と恋仲になり身投げした、地元首長の娘シララの姿が、この岩になったと言われています。



たからじま じま 宝島とゴメ島

かつて大きな富をもたらしたニシンの大群が押し寄せたことから、その名がついたと言われています。近くに浮かぶ小島は、ゴメとも呼ばれるカモメが羽を休めている姿に似ているため、ゴメ島と名付けられています。



み み しゃこたん 観て味て 積丹

～姉妹都市積丹町を紹介します～



観光と海のまち積丹町

- ★札幌市から約90km
- ★新千歳空港から車で約2時間
- ★香美市から空路・陸路あわせて約7時間

積丹町は、北海道西海岸の中央部、北西に突出している積丹半島の先端部に位置しています。積丹半島開拓の歴史は古く、明治から昭和初期にかけてニシン漁の大漁場として発展し、当時のニシン御殿・番屋・トンネル・旧街道などが保存されています。

積丹半島には数多くの伝説や逸話が伝えられており、北海道を代表する民謡ソーラン節は、ニシン漁でにぎわった積丹町



が発祥の地と言われています。産業は漁業が中心です。町内には漁港が7カ所あり、ホッケやイカ、アワビ、ウニなどの日本海の海の幸が水揚げされます。6月のウニ漁、秋のサケ漁、冬季のタラ漁と四季を通して水揚げがあります。また、積丹町の海岸はおよそ42kmあり、切り立った断崖や奇岩、シャコタンブルと言われる神威岬の景観は絶景です。ニセコ積丹小樽国立公園に含まれている積丹半島と神威岬(かむいみさき)は北海道遺産に指定されています。

	積丹町	香美市
人口	2,544人	27,981人
面積	238.21km ²	538.22km ²
年平均気温	7.5℃	14.9℃

人口は平成23年5月31日現在の住民基本台帳に基づく。

積丹町の甘エビが当たる！詳しくは20ページのかみかみクイズを見てね。

